

令和3年度 事業報告

＝ 事務広報 ＝ 瀧 和人

1. 事務所機能の強化

①事務所における適正事務職員の配置を検討し、令和4年7月21日～常勤3名体制に移行することを決定した。（非常勤職員の常勤への登用にて）

②事務局内関連会議の開催

- ・財務部会議（令和3年7月8日）
- ・会計マニュアル説明会（令和3年7月26日・8月3日）
- ・予算書作成会議（令和3年12月2日）
- ・事務局会議（令和4年1月26日）

③事務機器管理整備として事務員使用PC2台の入替を行った。

2. 経済的基盤の強化に関わる対策の継続

- ①支出面の管理及びその適正化対策
- ②遊休財産保有上限超過に対する対応（田島会計士と連携）

3. 団体保険契約継続（更新）

4. 年間行事予定の立案と情報発信

5. 組織率の維持及び向上に向けた取り組み

①県内養成校7校での入会説明会実施
令和4年2月21、22日（対面及びWeb）

6. 公益法人関連管理業務

- ①公益法人運営に必要な定期書類作成と提出
- ②公益事業比率の管理
- ③公益法人会計セミナー受講

7. その他

- ①県士会役員へのPC貸与
- ②全国事務局長会議（Web）出席（令和3年8月29日）
- ③リハ専門職団体協議会（名称略）の業務協力
- ④県民からの問い合わせ対応

－ 事務局 － 瀧 和人

総務部

星野友昭

1. 総務

①会員情報管理：会員管理システム管理，役員への会員情報提供（情報提供要請の窓口）

②文書管理：公文書，後援依頼，派遣依頼等文書発行，会議・活動記録の保管，総会資料の作成

③団体保険契約関連（更新）

④県内養成校・優秀学生 士会長表彰準備

2. 会議開催準備及び運営

①理事会

- 定例 ①令和3年4月17日
- 臨時 ②令和3年6月19日午前
- 定例 ③令和3年6月19日午後
- 拡大 ④令和3年8月21日
- 定例 ⑤令和3年10月16日
- 定例 ⑥令和3年12月18日
- 定例 ⑦令和4年2月19日

②定時総会（令和3年6月19日）

③予算編成会議（令和3年12月7日）

④新人オリエンテーション（令和3年9月11日）

3. 用度

- ①備品の管理：備品台帳の更新，保管
- ②消耗品管理：封筒，役員名刺などの発注
- ③不要文書および物品の廃棄：耐用年数超過物品などの廃棄

4. 経理

- ①源泉徴収税：納入，支払調書作成・提出
- ②法人税：法人市民税・法人県民税の申告
- ③会費請求書の発行
- ④理事会関連経費等の支給

財務部

堀池沙織

1. 財務管理
 - ・ 銀行口座の管理
 - ・ 収支管理
2. 会費納入の管理
 - ・ 会費納入の確認と管理
 - ・ 未納会員への催促
3. 予算・補正予算管理
 - ・ 予算振込, 返金の管理
 - ・ 補正予算振込, 返金の管理
4. その他法人財務に関する業務
 - ・ 広告費請求書作成, 送付
 - ・ その他

行政企画部

菊池和幸

- ・ 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会や静岡県理学療法士連盟等他団体と調整しつつ, 必要に応じて公共の福祉改善等を目的に行政への提言や公的基金等の調査・検討・申請等を行った。
- ・ 委託公益事業の方針等の検討等を行った。

渉外部

飯尾晋太郎

1. 派遣受付の窓口機能及び派遣調整
 - 介護認定審査会委員の選定（静岡市）
 - 介護連携推進協議会委員の選定（富士宮市）
2. 各種団体との連絡調整
 - 静岡市福祉用具普及連絡会
 - 高齢者対応住宅普及研修会での講演

一 広 報 局 一

渡邊勉

- ・ 広報誌「ゆまにて」とホームページを二本の柱として, 静岡県理学療法士会活動を広報した。ホームページの運営は建設的に運営を行った。広報紙の関連では, 原稿の依頼や取材に加え編集構成に関わる

統括的業務を受け持った。

- ・ 広告掲載（求人等の有料掲載）管理及び依頼主との連絡・調整を行った。

ゆまにて編集部

田島亜侑美

静岡県理学療法士会の広報活動の一環として, 広報誌「ゆまにて」と「ゆまにて特別号」を発行した。配布先は, 主として本会会員および各都道府県理学療法士会, 広告掲載事業所, 県民など。

1. 広報誌「ゆまにて」年間6回の編集・発行
2. 広報誌「ゆまにて特別号」年1回の編集・発行
3. 広報誌「ゆまにて」「ゆまにて特別号」の取材・印刷作業
4. 広告の管理確認
5. 静岡県理学療法士会理事会の書記
6. 各イベントの取材
7. その他

ホームページ管理部

吉川雄太郎

静岡県理学療法士会のサイト運営と管理を行った。公益性があり, かつ利便性の高いホームページへのリニューアルと, 迅速な対応が可能な体制を整備できるよう検討を行った。また, サイトと連動した SNS による情報発信の運営体制の整備と管理を行った。同時に, サーバー管理や各役員が所有しているメールアドレスの管理も行った。

1. 静岡県理学療法士会サイトの管理
2. サイトマップの修正, HP のリニューアル検討
3. サーバーデータの管理
4. メールアドレスの管理
5. 申し込みフォームの管理
6. SNS の管理
7. その他

メール FAX 通信部

渡邊勉

会員に対し、ゆまにておよびホームページで対応困難な広報・周知事項を FAX および電子メールを用いて伝達した。なお、扱う情報は緊急かつ重要な情報に限定した。理事会通信の発行を行った。

＝ 学術生涯学習 ＝ 森下一幸

コロナ禍で県学会を含め、ほとんどの研修会が WEB 開催となり活動が制限されたが、WEB 研修会についてのノウハウを蓄積し、効率的に効果的に会員・県民に対し、情報発信できる体制を築いた。2022 年度から始まる新生涯学習制度に備え、生涯学習局の組織体制の見直し、学術局との連携について検討した。

－ 学術局 － 高木亮輔

学術局は、会員および一般県民の資質向上のため学会部・学術誌部・専門領域部の 3 部体制で、静岡県理学療法士学会の開催、学術誌の発行、専門領域部研修会の開催など学術的な活動を行った。

学会部

塚本敏也

1. 第 24 回静岡県理学療法士学会開催

学 会 長：加藤倫卓（常葉大学）

副 学 会 長：瀧和人（山の上病院）

準備委員長：塚本敏也（常葉大学）

会期：令和 3 年 5 月 22 日（土）、23 日（日）

会場：オンライン学会（グランシップ）

テーマ：「理学療法士における serendipity」

参加者：621 名（会員：562 名、会員外：3 名、
学生：56 名）

演題総数：152 演題

（一般：91 題、フレッシュマンズ 61 題）

公開講座：登録者数 498 名（YouTube 配信）

期間：限定公開 令和 3 年 5 月 17 日～8 月 31 日

一般公開 令和 3 年 11 月～令和 4 年 5 月

運営委員：8 名（延人数）※オンライン学会

【総括】

学会開催日程については、令和 2 年 6 月 20 日・21 日の 2 日（1.5 日）開催を予定していたが、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染症の感染拡大により、1 年程度延期することとなった。延期後の日程は、学会会場である静岡県コンベンションアーツセンターと調整を行い、理事会承認を経て令和 3 年 5 月 22 日・23 日の 2 日間に決定し開催する運びとなった。学会開催形式は、県学会ではじめてのオンライン学会となった。学会企画は特別講演、教育セミナーをはじめ、13 の企画を準備し、若手から経験者まで幅広い年代層の会員が学習できる充実した内容となった。演題数は過去最大数の 152 演題の発表が行われ、質疑応答は同時双方向型のオンライン形式で活発な討論が行われた。演題はすべてオンデマンド配信により事前に聴講することができ、オンラインの利点を活用することができた。一方で、参加者数は 621 名と目標数（800 名）には届かなかった。はじめてのオンライン学会ということもあり、前例がなく参加者数を予測できなかったことなどが要因である。学会参加登録はイベントペイによるオンライン参加登録を行い、管理、運用についても問題はなかった。公開講座については、はじめてのオンライン配信（YouTube）となったが、限定公開の期間で登録者数 498 名、視聴回数は約 1000 回と多くの方からご視聴いただいた。県学会の今後の課題としては、本学会を含め近年の県学会における会員参加率の低下があげられるため、会員への調査や広報活動の方法、オンライン学会開催においてもその利点を発信していく必要がある。

2. 第 25 回静岡県理学療法士学会開催準備

学 会 長：山本武（常葉大学）

副 学 会 長：久野加世子（公立森町病院）

準備委員長：山下裕太郎（JA 静岡厚生連遠州病院）

会議：準備会議 12 回，各局内会議約 34 回，査読
会議 2 回，日本経済広告社との打ち合わせ
会議 7 回

事業内容：WEB 業者の選定，WEB 開催の企画検討・
演題募集・採択，後援依頼，運営マニ
ュアル作成，運営委員募集，学会HP
開設，チラシ作成，学会誌作成，公開講
座の収録・編集

3. 第 24・25 回県学会のサポート

準備委員会への学会評議委員の参加，第 1・2 回査
読会議の出席，優秀演題選考会議（学会部長）

4. 24 回学会－25 回学会引継ぎ会議の開催

5. 第 26 回学術大会長の選出および開催準備（2022 年 1 月より準備委員会開催）

学会三役に学会依頼会議の開催（概略の説明等）

6. 第 26 回静岡県理学療法学会学術大会開催準備

第 26 回学術大会準備委員選出，学術大会への名称
変更など

大会長：小林敦郎

（順天堂大学医学部附属静岡病院）

副大会長：鈴木茂雄（中伊豆リハビリテーショ
ンセンター）

準備委員長：幸坂真宏（富士宮市立病院）

会期：令和 5 年 6 月 17 日（土），18 日（日）

会議：準備委員会 2 回（拡大準備委員会 1 回，定例
準備委員会 1 回），各局内会議 4 回

事業内容：企画書，予算案作成

7. 学会ガイドライン及び各マニュアルの見直し

学術誌部

堀野広光

1. 静岡県理学療法士会学術誌第 42 号発行および
発送（9 月 3,800 部）

2. 各専門部会，優秀演題者への論文作成依頼

3. 学術誌投稿規定の修正

4. 学術誌論文の査読依頼

5. 国立図書館，医中誌，J-STAGE，メディカルオ
ンラインへの学術誌登録

6. 電子ジャーナル化への情報収集・検討

専門領域部

吉本好延

1. 専門部会会員登録管理

2. 専門部会規程の見直し

3. 専門部会研修会開催についてのマニュアル化

4. 専門部長会議の開催

5. 専門部会組織の再編

6. コロナ禍での研修会運営の検討

運動器系理学療法専門部会（部会長：小林敦郎）

①第 24 回静岡県理学療法士学会専門部会セミナー

開催日：令和 3 年 5 月 23 日

場 所：静岡県コンベンションアーツセンター
「グランシップ」

（Vimeo による LIVE 配信）

講 師：斉藤和快（フジ虎ノ門整形外科病院）

内 容：下肢運動器傷害後のスポーツへの
競技復帰について

参加者：163 名（LIVE 視聴者数）

②運動器系理学療法専門部会 研修会 I

開催日：令和 3 年 10 月 9 日

場 所：WEB 開催（運営本部：浜松市リハビリ
テーション病院）

講 師：杉浦武（こぼり整形外科クリニック）

久保裕介（こぼり整形外科クリニック）

内 容：人工膝関節置換術の術前・術後理学療
法におけるポイント

参加者：49 名

③運動器系理学療法専門部会 研修会 II

→中止

④運動器系理学療法専門部会 研修会 III

開催日：令和 4 年 2 月 6 日

場 所：WEB 開催

講 師：栗田泰成（常葉大学）

安孫子幸子（伊藤超短波株式会社）

内 容：運動器疾患に対する電気刺激療法の再
考-基礎編-

参加者：84名

生活環境支援系専門部会（部会長：矢野透）

①第24回静岡県理学療法士学会専門部会セミナー

開催日：令和3年5月22日（土）～23日（日）

場 所：WEB開催

講 師：矢野透（ヒルズかどいけ）

内 容：地域支援事業への理学療法士の関わり
と同職種連携・多職種連携の推進につ
いて

参加者：140名

②第18回地域リハビリテーション実践研修会

開催日：令和3年10月17日

場 所：WEB開催

講 師：河村明茂（曲金訪問看護ステーション）

澤村亮（株式会社リハライフサポート）

鈴木俊輔（長泉ケアセンター博寿園）

高木淳（訪問看護ステーションまりん）

内 容：訪問DEリハビリテーション
～切れ目の無いリハビリテーションを
提供するために～

参加者：27名

③第19回生活環境支援系専門部会研修会

開催日：令和4年2月13日

場 所：WEB開催

講 師：海野竜志（中伊豆リハセンター熱海サ
テライト）

高木淳（訪問看護ステーションまりん）

矢野透（ヒルズかどいけ）

内 容：災害後の日常を取り戻す為に～それぞ
れの視点から～

参加者：22名

内部障害系専門部会（部会長：幸坂真宏）

【呼吸】

①令和3年度静岡呼吸リハビリテーション研修会

開催日：令和3年12月4日（土）

場 所：WEB開催（聖隷クリストファー大学）

内 容：呼吸リハビリテーションの基礎と実際

参加者：95名

②内部障害系（呼吸）専門部会研修会

開催日：令和4年2月5日（土）

場 所：WEB開催（聖隷クリストファー大学）

内 容：呼吸器疾患に合併する嚥下障害に
ついて

参加者：39名

【循環】

内部障害系（循環）専門部会研修会

開催日：令和4年2月6日（日）

場 所：WEB開催（浜松医科大学病院）

内 容：HOW to CPX

参加者：98名

【がん】

内部障害系（がん）専門部会研修会

開催日：令和3年8月14日（土）

場 所：WEB開催（NANA浜松）

内 容：がん理学療法と栄養

参加者：68名

【代謝】

内部障害系（代謝）専門部会研修会

開催日：令和4年1月23日（日）

場 所：WEB開催

内 容：骨格筋から徹底的に糖尿病を考える日
-理学療法士のプライド-

参加者：41名

神経系理学療法専門部会（部会長：田中幸平）

①神経系理学療法専門部会成人部門研修会 I

開催日：令和3年11月20日（土）

場 所：Web（ZOOM Meetings）

内 容：電気刺激療法の基礎と臨床実践

参加者：21名

神経系理学療法専門部会成人部門研修会Ⅱ

開催日：令和4年2月18日（金）

場所：Web（ZOOM Meetings）

内容：パーキンソン病症例の病態理解と臨床介入（講義と症例検討）

参加者：14名（症例検討参加スタッフを除く）

②神経系理学療法専門部会小児部門研修会

開催日：令和3年8月7日（土）

場所：Web（ZOOM Meetings）

内容：小児における客観的評価

参加者：84名

③症例検討会（症例から学ぶ）

第1回

開催日：令和3年7月3日（土）

場所：Web（ZOOM Meetings）

参加者：4名（参加したスタッフを除く）

第2回

開催日：令和3年10月9日（土）

場所：Web（ZOOM Meetings）

参加者：8名（参加したスタッフを除く）

④静岡県理学療法士会専門部会セミナー

開催日：令和3年5月23日（日）

場所：グランシップ（ZOOM ウェビナー）

講師：飯尾晋太郎（浜松市リハビリテーション病院）

参加者：160名

⑤専門部会会議 3回

全体：令和3年6月14日（月）6名参加
研修会の運営幹事の決定，症例検討会の開催方法の検討，研修会講師の選定

小児：令和3年6月2日（土）5名参加
小児研修会の運営幹事の決定と運営方法の検討，運営の流れの確認

令和4年2月10日（土）4名参加
来年度の研修会を含めた計画立案

⑥神経系専門部会組織図策定運営幹事を新設

研究・開発支援系専門部会（部会長：高山真希）

【研究開発支援講座開催】

・専門職および他職種の研究実践者の育成を目的に，研究開発支援講座を開催する。

・研究開発支援講座では，「きみでもできる学会発表！一初めての学会発表までの道のり」をテーマに講義と体験談報告，相談サロンを行った。

開催日：令和4年2月12日（土）

場所：WEB 開催

内容：学会発表が必要な理由，発表で得られるメリット，研究発表・症例報告の方法，臨床研究の方法（文献検索から論文の読み方，研究目的の立て方）などについて，幅広い知見と経験を交えて解説いただいた。学会発表報告では，なぜ発表しようと思ったか，発表のための準備をどのように行ったか，発表に至るまでの悩み，困ったこと，発表を通して得たこと，発表してよかったことなどの体験談を交え，実際の学会で発表した演題をプレゼンテーションしていただいた。相談サロンでは，受講生からの質問・相談に的確に回答いただいた。

参加者：16名（途中退室1名）

教育管理系専門部会（部会長：高木亮輔）

①教育管理系専門部会会議

【第1回】

開催日：令和3年5月19日（水）

場所：WEB 開催

内容：今年度事業計画・予算確認
上半期事業（第1回研修会・地区別情報交換会）企画・審議

【第2回】

開催日：令和3年11月8日（月）

場所：WEB 開催

内容：次年度事業計画・予算審議
下半期事業（地域別情報交換会）企画・審議

②令和3年度研修会

【第1回】

開催日：令和3年6月27日（日）

場 所：WEB 開催

内 容：診療参加型臨床実習について

講 師：佐々木嘉光，奥澤悠，松下太一

参加者：34名

③地区別情報交換会

<東部地区>

開催日：令和3年11月19日（金）

場 所：WEB 開催

内 容：診療参加型臨床実習の実践例

講 師：高木亮輔

参加者：15名

<中部地区>

開催日：令和3年12月1日（月）

場 所：WEB 開催

内 容：診療参加型臨床実習における養成施設
と実習施設の連携について

講 師：伊藤英利，大石法子

参加者：15名

<西部地区>

開催日：令和4年1月14日（金）

場 所：WEB 開催

内 容：診療参加型臨床実習における悩みの共
有

講 師：丸井雄亮，町田雄介

参加者：8名

④コロナ禍における臨床実習を十分に経験できなかった新人職員の実態調査

⑤臨床実習 NG 集 DVD 貸出，続編企画検討

— 生涯学習局 — 久野加世子

県内理学療法士の資質向上のため，研修部・ポイント認定部・新人教育部・理学療法士講習会部の4部門の協調運営の充実を図った。

今年度も引き続きコロナ感染拡大の影響で研修会

開催形式はオンライン形式が主になったが，感染状況に応じて対面形式での研修会も開催することが出来た。

令和4年度より開始される新生涯学習制度に対応するため新体制を整え，情報収集や広報活動等の準備を進めた。

新人教育部

原木公祐

1. 新人教育プログラム研修会（定期）の実施。

全11カテゴリーを各地区1回ずつに振分け，
下記期日で開催（全3回）した。

・内訳：

西部地区（A-1，A-2，A-5，B-4）

令和3年8月1日（日）

会場：常葉大学浜松キャンパス

東部地区（D-4，A-3，A-4，D-1）

令和3年9月5日（日）

会場：ファルマバレーセンター

中部地区（E-2，B-2，B-3）

令和3年12月12日（日）

会場：もくせい会館

・延べ受講者数：13名

2. 令和4年度 新生涯学習システム開始にあたって

の準備，広報活動

・次年度事業計画の立案

・ゆまにて等での広報

ポイント認定部

高橋 敦

1. ポイント認定講習会・研修会開催にあたり，日本理学療法士協会へのセミナー登録作業：52件

2. 講師・座長・受講者などの新人教育プログラム単 位申請または専門・認定ポイント申請代行作業： 49件

3. 日本理学療法士協会マイページからの研修会受 講申し込みの受付準備・受講者名簿作成作業

4. 初級指定管理者研修における受講者受付作業，ポ

イント申請作業

5. 生涯学習担当者会議への出席（令和3年10月22日）
6. 新会員管理システムブロック説明会への出席（令和3年12月13日）
7. 新入オリエンテーションでの生涯学習システムの説明（令和3年9月11日）
8. 新人教育プログラム、専門・認定ポイントなど生涯学習に関する問い合わせへの対応

研修部

岩里大樹

令和3年度は研修部研修会を年間4回企画・運営し、内1回は新人教育プログラム対象のカリキュラムを開催しました。

【第1回】

開催日：令和3年6月6日（日）
場 所：WEB 開催
内 容：中枢神経疾患における体幹機能の評価とアプローチ～解剖学・運動学に基づいた体幹機能障害に対する運動療法の考え方～
講 師：鈴木俊明 氏（関西医療大学）
参加者：92名

【第2回】

開催日：令和4年1月16日（日）
場 所：新都市病院
内 容：姿勢・動作の診方とアプローチ
講 師：岡部敏幸 氏（岡部プロフィットサポート）
参加者：18名

【第3回】

開催日：令和3年12月19日（日）
場 所：JR 静岡駅ビル内 パルシェ貸会議室
内 容：新プロ「理学療法の臨床」C-1～C-4
講 師：C-1 板倉宏晃 氏（静岡済生会総合病院療育センター令和）
C-2 後藤聡 氏（常葉大学リハビリテーション病院）

C-3 高塚俊行 氏（静岡市立静岡病院）

C-4 松本信広 氏（富士いきいき病院）

参加者：C-1 11名、C-2 11名

C-3 11名、C-4 14名

【第4回】

開催日：令和3年12月5日（日）
場 所：WEB 開催
内 容：大腰筋に着目した股関節機能
講 師：吉尾雅春 氏（千里リハビリテーション病院）
参加者：83名

理学療法士講習会部

秋野 翼

令和3年度は以下3本の理学療法士講習会開催と運営を行った。

（基本編 理論）

1. 高齢心不全患者に対する心臓リハビリテーションの基礎知識と臨床介入

講 師：加藤倫卓氏（常葉大学）
森沢知之氏（順天堂大学）
渡邊大輔氏（順天堂大学医学部付属静岡病院）
小野慎太郎氏（静岡循環器クリニック おもて循環器科）

開催日：令和3年8月22日（日）

場 所：WEB 開催

定 員：98名

2. 脳血管疾患に対する評価・治療の基礎

講 師：中谷知生氏（宝塚リハビリテーション病院）

渡辺学氏（北里大学メディカルセンター）

田中幸平氏（静岡リハビリテーション病院）

開催日：令和3年11月6日（土）～7日（日）

場 所：WEB 開催

定 員：86名

(応用編)

1. 人材育成に悩んでいる中堅管理者・若手リーダー向け研修 ～人を育てて組織を育てる～

講師：松下太一氏（北斗わかば病院）

伊藤英利氏（静岡リハビリテーション病院）

高木亮輔氏（リハビリテーション中伊豆温泉病院）

原真子氏（静岡医療科学専門学校）

開催日：令和3年9月5日（日）

場所：WEB開催

定員：44名

＝ 職能公益事業 ＝ 小林敦郎

法人の性格に直結する公益事業を主動する社会局・予防局・職能局との連絡調整を実施、他局との協働する事業については、局長間で情報共有し、効率的な実務執行に努めた。また、引き続き公開講座、理学療法週間事業、障害予防事業、地域包括ケアシステム推進事業や日本理学療法士協会主催の中央研修会等に派遣する会員選考や調整を行った。

－ 社会局 － 河野隆志

社会局は、地区での公開講座の開催や理学療法週間事業等を通じて高校生を中心とした県民の皆さまに理学療法・理学療法士の広報啓発活動を行う。また、士会内外に関する調査を他局と連携して行い、県民・会員の皆さまに有益となる情報を発信した。

広報啓発部 町田雄介

1. 理学療法週間事業

①高校生 Web 施設見学

内容：県内高校生の施設見学

開催日：令和3年7月18日（日）

会場：静岡医療科学専門学校

方法：県士会 YouTube チャンネルより生配信

開催後1か月間のオンデマンド配信

再生回数：270回

②図書館とタイアップした広報啓発活動

内容：図書館内の特設ブースの設置

期間：理学療法週間

（令和3年7月11日～7月20日）

※西伊豆町は7月5日より

場所：県内の協力図書館

静岡市、富士市、沼津市、菊川市

西伊豆町

③全国統一キャンペーンの広報活動

公開講座部が実施する全国統一キャンペーン

（公開講座）を広報（チラシ作成）で支援

2. その他の広報啓発活動

①SNS を利用した広報啓発活動

②配布物による広報啓発活動

③のぼり等による広報啓発

④ノベルティグッズなどの製作

調査部 田中俊輔

1. 県士会活動等に関わる調査

アンケート調査

内容：新型コロナウイルス感染症の影響により従来の臨床実習を十分に経験できなかった新入職員を抱えた職場の実態調査について

期間：令和3年9月1日（水）～10月7日（木）

方法：Google フォームを用いた Web アンケート

回答：新人 PT 92 件、指導者 76 件

公開講座部 西島 勇

1. 令和3年度 公開講座

内容：①シルバーリハビリ体操指導士養成事業について

②シルバーリハビリ指導士紹介・交流会、体操実演

開催日：令和3年7月11日（日）

10：00～12：30

講師：①大田仁史（茨城県立健康プラザ管理者）

②石田修也（石川県理学療法士会）

会場：＜メイン会場＞ 堂ヶ島ニュー銀水
＜サテライト＞ 西伊豆町 中央公民館

参加者：93名

2. その他、公開講座に関わる事業

一 予 防 局 一

松本武士

予防局は、地域社会への障害予防事業に特化した活動を推進した。様々な年齢層の地域住民からの要望を、これまで以上に適切に対応するため3部分かれて活動した。スポーツ選手や障がい者スポーツ、大会サポートを対象とするメディカルサポート部、主に産後の母親向けと腰痛予防を中心に企業向けを対象とする健康増進部、そして地域住民を対象とした健康教室開催などを行う介護予防部である。

より一層県民への障害予防と健康増進、理学療法士の認知度を向上していく所存である。

メディカルサポート部

山下浩史

1. 活動内容

①メディカルサポート部

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック
- ・READY STEADY TOKYOー自転車競技トラックテストイベント（令和3年4月24日、25日）
- ・東京2020オリンピック自転車競技トラック会場別研修（令和3年7月17日）
- ・東京2020オリンピック自転車競技MTB会場別研修（令和3年7月22日）
- ・東京2020オリンピック自転車競技ロード（令和3年7月20日、22日、23日、24日、25日、27日、28日）

・東京2020オリンピック自転車競技MTB（令和3年7月23日、24日、25日、26日、27日）

・東京2020オリンピック自転車競技トラック（令和3年7月28日、29日、30日、31日、8月1日、2日、3日、4日、5日、6日、7日、8日）

・東京2020パラリンピック パワーリフティング（令和3年8月19日、20日、21日、22日、23日、24日、25日、26日、27日、28日、29日、30日、31日）

・東京2020パラリンピック自転車競技トラック（令和3年8月20日、21日、22日、23日、24日、25日、26日、27日、28日）

・東京2020パラリンピック自転車競技ロード（令和3年8月26日、27日、28日、29日、30日、31日、9月1日、2日、3日）

・メディカルサポート部会議（令和3年7月12日、8月17日、9月3日、11月4日、令和4年2月23日）

②高校野球部門

・第67回春季東海地区高等学校野球静岡県大会（令和3年4月24日、25日、5月1日、3日、5日）

・第102回全国高等学校野球選手権静岡大会（令和3年7月10日、11日、17日、18日、20日、22日、24日、26日、28日）

・第74回秋季東海地区高等学校野球静岡県大会（令和3年9月11日、19日、23日、25日、10月2日、3日）

・東部、中西部 ワークショップ（令和3年4月11日、21日、5月9日、26日、6月6日、23日）

・高校野球部門会議（4、7月）

③障がい者スポーツ部門

・静岡県障害者スポーツ大会 わかふじ大会 水泳（令和3年10月17日）

グランドソフトボール（令和3年10月31日）

車いすバスケットボール、知的バスケットボール（令和3年11月3日）

フットベースボール（令和3年11月7日）

ボーリング（令和3年11月14日）

陸上競技（令和3年11月28日）

- ・ふじのくにパラサイクリング大練習会（令和4年3月19日）
- ・静岡県パラアスリート発掘競技体験プログラム（令和4年3月26日）

④サッカー部門

- ・第22回清水レディースカップサッカー大会（令和3年7月10日、11日、17日、18日）
- ・MS部サッカー部門会議（令和3年11月15日）
- ・第7回静岡障がい者サッカーフェスティバル大会（令和4年1月8日、9日）
- ・第29回静岡新春ジュニアU11サッカー大会（令和4年1月15日、16日）
- ・サッカー部門ワークショップ（令和4年2月11日）

⑤スポーツ理学療法推進協力者

- ・スポーツ理学療法研修会（令和3年11月21日）
- ・スポーツ理学療法推進協力者会議（令和3年9月29日、11月21日、令和4年2月1日）

2. 広報活動

- ①県土会HP内でのメディカルサポート部の運営（スタッフ登録及びスタッフ募集等）
- ②ゆまにて等への掲載（活動報告とスタッフ募集研修会等の案内）

3. 中止事業

- ・メディカルサポート部研修会
- ・静岡マラソン2022・事前会議
- ・静岡県障害者陸上競技記録会
- ・第17回ドリームカップ
- ・ゼット杯第15回中部・東海身体障害者野球大会兼第22回全日本身体障害者野球選手権大会（地区代表決定戦）
- ・全国障害者スポーツ大会 強化練習
- ・全国障害者スポーツ大会 帯同
- ・静岡県高校生テニス選抜強化合宿
- ・第9回静岡県シニアサッカーフェスティバル2021 in ECOPA

- ・第34回全国少年少女草サッカー大会
- ・静岡県U11・12トレセンサポート
- ・全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権全国知的障害特別支援学校普及大会
- ・清水シニアサッカー

介護予防部

高木大輔

1. ダイハツ健康安全運転講座

①主催：ダイハツ掛川

日程：令和3年11月15日（木）

会場：三井コミュニティ防災センター

受講者数：26名

②主催：ダイハツ沼津

日程：令和3年12月16日（木）

会場：熱海市泉公民館，泉公園

受講者数：16名

2. 公民館等での健康講座主催

①定期講座

1) 期間：令和3年6月5日（土）、8月7日（土）、10月2日（土）、11月6日（土）、12月4日（土）、令和4年1月8日（土）、2月5日（土）、3月5日（土）

会場：葉梨地区交流センター（藤枝市）

受講者数（延べ）：100名

2) 期間：令和3年5月13日（木）、6月10日（木）、7月8日（木）、8月12日（木）、10月14日（木）、11月11日（木）、12月9日（木）、令和4年1月13日（木）

会場：高洲地区交流センター（藤枝市）

受講者数（延べ）：200名

②単発講座

1) 期間：令和3年6月16日（水）

会場：青島北地区交流センター

受講者数：29名

2) 期間：令和3年7月21日（水）

会場：新津協働センター

受講者数：39名

3) 期間：令和3年10月6日(水)

会場：三方原協働センター

受講者数：24名

4) 期間：令和3年10月22日(金)

会場：青島南地区交流センター

受講者数：19名

3. 公民館での介護予防講座講師養成研修会

期間：令和3年11月7日(日)

会場：静岡パルシェ7階会議室(Web開催)

講師：川村浩二(富士宮市役所)

高木大輔(常葉大学)

受講者数：28名

健康増進部

菊地麻友美

1. 産後の女性のための骨盤ケア教室

1) 日程：令和3年10月17日(日)

会場：静岡県総合健康センター

参加者数：母子4組

2) 日程：令和3年10月21日(木)

会場：浜松市三ヶ日児童館

参加者数：母子9組

3) 日程：令和3年11月8日(月)

会場：伊東市子育て支援センターすきっぷ

参加者数：母子6組

4) 日程：令和3年11月12日(金)

会場：オンライン

(配信：袋井市メロープラザ)

参加者数：母子8組

5) 日程：令和3年11月22日(月)

会場：湖西市健康福祉センターおぼと

参加者数：母子7組

6) 日程：令和3年12月14日(火)

会場：函南町保健福祉センター

参加者数：母子19組

7) 日程：令和4年2月3日(木)

会場：オンライン(配信：プラサヴェルデ)

参加者数：母子15組

2. 「産後の理学療法に関わり方 入門編

～県士会の取り組みの紹介～」研修会

日程：令和3年6月20日(日)

会場：リモート開催

(配信：富士リハビリテーション大学校)

講師：山本智子(訪問看護ステーション頭陀寺)

伊藤早季(中東遠総合医療センター)

参加人数：会員59名, 一般1名

3. 「産前産後理学療法」研修会

日程：令和3年9月26日(日)

会場：オンライン(配信：プラサヴェルテ)

講師：山崎愛美(よしたか産婦人科)

参加者数：会員73名, 一般14名

4. 産業リハ研修会

テーマ：産業理学療法

日程：令和4年2月13日(日)

会場：オンライン(配信：浜松市リハビリテーション病院)

講師：市川壘((株)KWORKER 訪問看護リハビリテーションオフィスセラピスト)

5. 広報活動

骨盤ケア講座の広報用パンフレットの作成

配布先：静岡県内25市町

その他：県士会ホームページへの掲載

6. 資料監修

すこやか大陸 第81号 監修

一 職 能 局 一

小原智永

職能局は、理学療法士の職域拡大、身分の保証に関する事業の展開をした。①医療・介護の動向を確認し、会員へ情報発信した。②各市町村と協力し地域包括ケアシステムの体制強化を図った。③管理者の人材育成を行った。④障害児者に対する対応を市町村と連携し、学校保健事業への参加も推進した。令和3年度からは、シズケア*かけはし(静岡県地域包括ケア情報システム)普及拠点推進事業に参画

し、シズケア*かけはしを活用した好事例を蓄積し、普及啓発を行った。

医療介護保険部

松浦康治郎

1. 診療報酬改定に関する WEB 研修会の開催および運営協力
日時：令和4年3月3日
場所：web(zoom ミーティング)
講師：佐々木嘉光、友清直樹 スタッフ：5名
受講者：83名
2. 医療保険・介護保険に関する会員からの問い合わせの受付と調査・報告
3. 研修会への講師派遣
4. 適切に施設管理を行う為の情報共有(部門責任者協議会の開催・運営協力)

地域包括ケアシステム推進部

安間稔泰

1. 地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度
 - ①第1回 地域ケア会議推進リーダー導入研修
開催日：令和3年11月14日(日)
場所：web(zoom ミーティング)
受講者：会員38名 一般11名
講師：老川大介 永澤加世子 小原智永 葛谷憲彦
スタッフ：5名
 - ②第1回 介護予防推進リーダー導入研修
開催日：令和3年11月28日(日)
場所：web(zoom ミーティング)
受講者：会員41名 一般4名
講師：松下太一 藤田宗行 飯尾晋太郎 鈴木盛翁
スタッフ：5名
 - ③第2回 地域ケア会議推進リーダー導入研修
開催日：令和3年12月12日(日)
場所：web(zoom ミーティング)
受講者：会員26名 一般5名
講師：柴宜代人 岡田芳郎 岩里大樹 葛谷憲彦
スタッフ：3名

④第2回 介護予防推進リーダー導入研修

開催日：令和3年12月19日(日)

場所：web(zoom ミーティング)

受講者：会員34名 一般14名

講師：堀野広光 藤田宗行 飯尾晋太郎 伊藤友輔

スタッフ：3名

⑤第1回 フォローアップ研修(県士会指定事業)

開催日：令和4年1月16日(日)

場所：web(zoom ミーティング)

受講者：会員54名 一般15名

講師：宮上純貴 山本卓 石松大樹

スタッフ：4名

⑥第2回 フォローアップ研修(県士会指定事業)

開催日：令和4年2月11日(金・祝)

場所：web(zoom ミーティング)

受講者：会員20名 一般7名

講師：藤原潤 西下卓美 渡邊太樹

スタッフ：4名

2. シルバーリハビリ指導士養成事業の市町への導入

①令和3年度西伊豆町シルバーリハビリ体操指導士養成講習

開催日：令和3年9月7, 8, 15, 22, 29日

令和3年10月6日(計6回)

場所：田子公民館

参加者：11名(西伊豆町町民)

講師：藤原潤 安間稔泰

②第2回シルバーリハビリ体操全国オンラインフェスティバル

開催日：令和4年2月2日(水)

場所：安良里防災センター(西伊豆町)

参加団体：西伊豆町シルバーリハビリ体操指導士会

スタッフ：山本敏彦

3. 磐田市いきいき百歳体操活動団体理学療法士派遣

派遣団体：11団体

派遣者：岩里大樹 鈴木盛翁 大場叶絵

職能研修部

田島光和

1. 初級管理者研修会の開催

令和3年11月19日(金) 参加者 22名

場所：web(zoom ミーティング)

講師：大石義秀 スタッフ4名

2. 上級管理者研修会の開催

令和3年12月11日(土) 参加者 11名

場所：web(zoom ミーティング)

講師：山内一之, 山下裕太郎 スタッフ3名

3. 部門責任者協議会の実施

令和4年2月26日(土) 参加者 96名

場所：web(zoom ミーティング)

講師：小林敦郎、小原智永 スタッフ10名

内容：静岡版管理者ネットワーク構築に向けた情報共有(講義),グループワーク,各連絡事項

障害児者福祉部

堀池沙織

1. 肢体不自由児・重症心身障害児に関する研修会等の士会員に向けた情報発信

2. 学校保健事業

①掛川市立日坂小学校

【第1回】

日時：令和3年4月20日

会場：掛川市立日坂小学校

テーマ：姿勢づくり①

講師：相馬綾子 スタッフ4名

参加者：97名(児童77名,教員20名)

【第2回】

日時：令和3年6月22日

会場：掛川市立日坂小学校

テーマ：姿勢づくり②

講師：相馬綾子 スタッフ2名

参加者：97名(児童77名,教員20名)

【第3回】

日時：令和3年9月30日

会場：掛川市立日坂小学校

テーマ：姿勢づくり③

講師：相馬綾子 スタッフ1名

参加者：89名(児童77名,教員12名)

【第4回】

日時：令和3年11月5日

会場：掛川市立日坂小学校

テーマ：姿勢づくり④(保護者向け)

講師：相馬綾子 スタッフ3名

参加者：87名(児童50名,保護者18名,教員8名,学校医1名)

【第5回】

日時：令和3年11月19日

会場：掛川市立日坂小学校

テーマ：姿勢づくり⑤(教員向け)

講師：相馬綾子

参加者：11名(教員11名)

【第6回】

日時：令和3年12月14日

会場：掛川市立日坂小学校

テーマ：姿勢づくり⑥

講師：相馬綾子 スタッフ2名

参加者：83名(児童75名,教員8名)

②静岡市立松野小学校

日時：令和3年6月9日

会場：静岡市立松野小学校

テーマ：からだ・姿勢づくりのサポート
(教員を対象)

講師：板倉宏晃 スタッフ1名

参加：10名(教員10名)

= 地区事業 =

山下裕太郎

共通

1. 支部組織の構築および連携強化
2. 地区連絡網の整備及び地区会員名簿の管理
3. 介護予防キャラバン, 各種イベントに関わる運営協力(各地区開催)

4. 他団体への講師，役員選出，派遣
5. 新人教育プログラム研修会の運営協力
6. 地区症例検討会の開催協力
7. ホームページ活用（行事案内，報告）
8. 地域包括ケアシステムにおける連携，協力
9. 地域ケア会議への関わり強化
10. その他，地区事業に関すること

西部

山本 武

1. 介護予防キャラバンの開催協力と参加
 - 豊田ふれあいフェスタ：中止
 - 森町ふれあいまつり：中止
 - 浜北ふれあい広場：中止
 - 福祉ふれあいフェスタ in はままつ：中止
 - ノルディック・ウォーク de 花フェスタ：中止
 2. 支部連絡会の開催
 - 小笠・磐周支部
 - 第7回 令和3年7月20日（参加者27名）
 - 第8回 令和3年12月9日（参加者26名）
 - 南東遠・中西遠・北遠支部
 - 第7回 令和3年7月27日（参加者35名）
 - 第8回 令和3年12月16日（参加者27名）
- ※第8回は全てWEB開催

中部

板倉宏晃

1. 介護予防キャラバンの開催協力と参加
 - 健康フェスタ（清水テルサ）
 - 令和3年11月27日（スタッフ9名 参加者23名）
 - 地域交流祭り（リハパーク静岡）：中止
 - スポーツ&健康フェスタ（静岡県武道館）：中止
 - 元気応援フェア（ツインメッセ静岡）：中止
 - 元気ふじえだ健康ウォーキング：中止
 - 骨・関節の日イベント：中止
2. 支部連絡会の開催
 - 清水支部
 - 第7回 令和3年7月16日（参加者25名）
 - 葵支部
 - 第7回 令和3年7月9日（参加者41名）

駿河支部（WEB開催）

第7回 令和3年8月19日（参加者19名）

志太榛原支部

第7回 令和3年7月8日（参加者8名）

第8回は全支部合同開催（WEB開催）

令和3年12月10日（参加者38名）

東部

岩崎宣人

1. 介護予防キャラバンの開催協力と参加
 - 富士市健康まつり：中止
 - スポーツ障害予防イベント：動画作成の協力
 - 長泉町福祉健康まつり：中止
 - ふく see ぬまづ福祉まつり：中止
 - 伊東市健康フェスタ：中止
 - 東伊豆町健康ふれあい広場：中止
2. 支部連絡会の開催
 - 伊豆支部
 - 第7回 令和3年7月16日（参加者17名）
 - 第8回 令和3年12月9日（参加者29名）
 - 田方支部
 - 第7回 令和3年7月6日（参加者12名）
 - 第8回 令和4年1月13日（参加者20名）
 - 駿東支部
 - 第7回 令和3年8月2日（参加者17名）
 - 第8回 令和3年12月8日（参加者19名）
 - 富士支部
 - 第7回 令和3年7月9日（参加者19名）
 - 第8回 令和4年1月21日（参加者27名）

— 代議員・委員会 —

代議員

（公社）日本理学療法士協会 第50回定時総会

開催場所（方法）：Web開催

開催日：令和3年6月5日（土）

倫理委員会

秋山勝則

1. 会長からの諮問を受け、倫理委員会を開催する
2. 地区理事と協働し、ハラスメント相談窓口の周知を行う
3. 職能倫理に関する広報・啓発活動を行う
4. その他、倫理に関すること

予算編成委員会

宮下正好

1. 静岡県理学療法士会令和4年度予算申請書の作成・配信（事務局と連携）
2. 予算編成会議の開催（令和3年12月7日）

規約審議委員会

沖住省吾

令和3年度は、以下の規程の検討会議を開催し、理事会審議事項として提出・改訂した。

1. 新規「賛助会員規程」の追加
2. 「監事監査規程」の検討と改訂案の提出
3. 「会計規程」の検討と改訂案の提出
4. 「旅費規程」の検討と改訂案の提出
5. 「分掌規程」の検討と改訂案の提出
6. 「分掌規程」については、改訂後に公益社団法人静岡県理学療法士会ホームページ記載分の差し替えを依頼した。

組織検討委員会

松下太一

1. 県士会組織体制に関する諸課題について検討、ヒアリング調査（新生涯学習システムに伴う生涯学習局の体制、研修会会費の基準について）
2. その他諮問事項に応じて対応

災害対策委員会

篠原宏幸

1. 災害対策に関する情報収集
・令和3年11月20日：第2回JIMTEF 災害医療研

修スキルアップコース参加

2. 静岡 JRAT, 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会による熱海土砂災害支援活動への協力
3. 東海北陸学会 災害対策担当者会議への出席
4. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会における事業との連携・協力
・令和3年12月11日：第10回静岡災害リハビリテーション研修会
・令和4年3月21日：令和3年度静岡災害リハ実務者研修会

臨床実習指導者講習会委員会

山下淳一

1. 臨床実習指導者講習会の企画運営
・第7回臨床実習指導者講習会（WEB開催）
令和3年12月25-26日 専門学校 中央医療健康大学校
修了者58名（会員53名 一般5名）
・第8回臨床実習指導者講習会（WEB開催）
令和3年10月2-3日 専門学校 富士リハビリテーション大学校
修了者48名（会員46名 一般2名）
・第9回臨床実習指導者講習会（WEB開催）
令和3年11月6-7日 静岡医療科学専門学校
修了者60名（会員57名 一般3名）
・第10回臨床実習指導者講習会（WEB開催）
令和3年12月4-5日 常葉大学静岡水落キャンパス
修了者59名（会員57名 一般2名）
2. 静岡県臨床実習指導者講習会協議会の開催（1回）

選挙管理委員会

山中真一

1. 県士会内選挙の準備、運営
2. その他協会関連の選挙に関する情報の広報

表彰委員会

石野泰央

1. 日本理学療法士協会からの依頼を含め、他団体より17の表彰推薦依頼があった。
2. 日本理学療法士協会「協会賞」には、和泉謙二氏、山内一之氏の2名を推薦した。
3. 静岡県理学療法士会「永年勤続賞」の候補者16名に、表彰候補者調書の記入を依頼した。
4. 静岡県理学療法士会「永年勤続賞」に、石井雄一朗氏、中村剛志氏、鈴木敏和氏、中沢忍氏、木戸崇文氏、高橋昌二氏の6名を推薦した。
5. 静岡県理学療法士会「功労賞」に、杉山基氏を推薦した。
6. 日本理学療法士協会「感謝状表彰」に、石田卓司氏が受賞された。
7. 令和3年度表彰委員会会議を開催した。
日時：令和4年1月24日（月）
8. 日本理学療法士協会より、県士会役員情報集約の依頼があり、141名分の集約作業を行った。

第37回東海北陸理学療法学会

大石義秀

1. 第37回東海北陸理学療法学会開催
大会長：和泉謙二（共立蒲原総合病院）
副大会長：山内一之（静岡済生会療育センター 令和）
森下 一幸（浜松市リハビリテーション病院）
準備委員長：大石義秀（医療法人社団アールアンドオー）
開催日：令和3年10月30日（土）～31日（日）
開催形式：web オンライン学会形式
配信会場：アクトシティ浜松コングレンスセンター
テーマ：問われる臨床技能と発信力～今、求められる Professionalism～

内容：講演：20 講演

演題：143 題（口述 89 題, ポスター36 題, 症例検討セミナー18 題）

参加者：大会参加 950 名（会員 845 名, 会員外 2 名, 学生 103 名）

運営スタッフ：91 名（準備委員 63 名, 運営委員 28 名）

公開講座

テーマ：日々の努力・夢への近道

講師：五郎丸歩氏（静岡ブルーレヴズ CR0）

公開講座視聴数：326 名

【学会総括】

平成30年度より準備委員会を立ち上げ、開催形式を対面として会場準備をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、ハイブリッド形式そして完全オンライン形式へと変更することとなった。学会内容としては、テーマに基づき、現代社会から求められている理学療法士としての資質、あるいは専門職としての責務、自覚といった部分について注目し、臨床および研究活動で質を変化させ、理学療法士自らが価値を高めるための視点を拓ける一機会になることを期待して、多数の講演や症例検討を含めた演題発表を実施した、全国からの参加やオンデマンド配信などのオンライン形式の利点を活かせたが、広報手段などは今後の課題となった。

政策作成特別委員会

岩里大樹

1. 静岡県理学療法士会政策協定書（案）の作成
2. 協定締結に向けた市町への訪問
日程：令和4年2月18日（金）富士市訪問
日程：令和4年2月21日（月）静岡市訪問
3. 静岡県議会議長・副議長就任を祝う会への出席
日程：令和3年12月21日（火）
会場：ホテルグランヒルズ静岡

